

※対面＋オンライン形式により開催します。

- ・定員は対面 40 名、オンライン 60 名とし、それぞれ先着順のもと個人会員と特別会員から受講者を募集します。ただし、特別会員を優先して受け付けます。1 社あたりの申込人数に制限はありませんが、申込者多数の場合は人数を調整させていただく場合がございます。参加人数に余裕が生じる際は非会員の方も受け付けます。
- ・土木学会の CPD プログラムに認定されています。ご必要の方には所定の作業の終了後に土木学会継続教育 (CPD) に関する参加証明書を交付しますが、他団体への単位申請が認められないケースがあるとのことです。他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。
- ・新型コロナウイルス感染状況や災害の発生など、場合によっては中止となる場合がありますのでご了承ください。

令和 4 年 10 月 27 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 181 回）のご案内（対面＋オンライン形式）

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日 時：令和 4 年 11 月 30 日（水）14 時～16 時（1 時間講演、1 時間質疑応答、休憩なし）

場 所：対面＋オンライン形式

【対面】建設業協会佐賀 2F 会議室（〒849-0918 佐賀市兵庫南二丁目 13 番 5 号 TEL 0952-24-2711）

【オンライン】Microsoft Teams

話 題：セメント改良土の強度評価における針貫入試験の活用事例

講演者：大成建設（株）技術センター 社会基盤技術研究部 小林 真貴子 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

針貫入試験は、一軸圧縮試験では把握できない弱部の有無や連続的な強度分布を簡便に確認できる方法として、軟岩やセメント改良土の強度推定に活用されている。

本講演では、深層混合処理工法で造成した改良杭を対象に、多点の針貫入測定とそれらに基づく迅速な強度評価を行った事例について紹介する。本事例では、材齢 7 日で針貫入試験を実施し、その試験結果から材齢 28 日強度を推定して要求強度を確保しているか事前評価し、本施工の仕様判断に反映した。

また、針貫入試験による品質評価を目的に、当社で開発を進めている原位置針貫入試験法についても併せて紹介する。

※参加申込について

参加希望の方は「対面」と「オンライン」のどちらを希望されるか明記の上、**11/22（火）・12:00** までに必ずメールでご連絡ください。

なお、オンラインでの受講の場合、お一人につき 1 つメールアドレスが必要になります。1 つのメールアドレスで複数人のお申込はできませんので、ご了承ください。

※参加費について

当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。

それ以外の方は参加費（1,000 円）が必要です。対面での受講をされる方は当日の受付でお支払いください。オンラインでの受講の方は後日請求書をお送りしますので指定の口座にお振込みください。

※参加証明書について

土木学会の CPD プログラムに認定されています。

ご必要の方には研究会の終了後に **Microsoft Forms** を用いて下記の各項目に関するご回答をいただきます。内容確認でき次第、参加証明書をお送りします。なお、コピー&ペースト類似度チェックツールを用いてご回答の内容を照合し、コピー&ペーストと判断されたご回答については参加証明書を発行いたしかねますので、くれぐれもご注意の上、ご自身のご理解によりご入力ください。

- a) ご氏名
- b) おふりがな
- c) ご所属先
- d) ご役職
- e) ご所属先郵便番号（兼・参加証明書郵送先）
- f) ご所属先住所（兼・参加証明書郵送先）
- g) ご所属先 TEL
- h) ご所属先 FAX
- i) 講演内容のポイント（最低 100 文字）
- j) 講演内容に関する質問・感想（最低 100 文字）
- k) その他

※令和 3 年 8 月 10 日より連絡先が変わりました。

=====

軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聡容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地

TEL(0952)97-5596 FAX(0952)97-5603

（公財）佐賀県建設技術支援機構内

=====